

株式会社日立ビルシステムの取り組み

株式会社日立ビルシステムはビルシステム事業を通じ、常に、ビルで生活する皆さまへ安全・安心・快適な環境をお届けすることをめざし事業を行っており、亀有総合管理センターは、本社拠点の一つとして機能しております。

株式会社日立ビルシステムは日立グループの一員として、長期目標及びSDGs（持続可能な開発目標）の達成目標を設定し、CO₂排出量の削減や水・資源利用効率の改善などグループ全体で取り組んでおり、当事業所でもグループ内での目標達成に向け、廃棄物の発生抑制や資源化等の施策を行っております。

【発生抑制の取り組み】

・シュレッダーくずに水分を含ませ処理する湿式シュレッダーを使用し、機密文書もパルプ状になるまで分解、リサイクルするハイセキュリティ紙資源循環システムを導入しており、古紙類を100%リサイクルしています。

【資源化の取り組み】

・利材処理できる金属、バッテリー、二次電池は分別し、リサイクル等有効利用しています。
・障がい者雇用による古紙パルプを活用した紙すきや、コースターの制作・販売を行い、再利用しています。
・調達部門が主体となり、定期的に処分先を訪れ、自社基準に適合した処理を行っているか視察し、基準に合わない場合処分先を変更しています。

【その他の取り組み】

・環境推進部門を中心に各拠点の環境責任者が監査員となり相互監査を実施し、廃棄物の分別等についても定期的に監査を実施しています。
・環境担当実務者等への専門教育として、環境リスク、環境関連の法令遵守などに関する研修を独自に実施しています。
・太陽光発電や蓄電池設備等を設置し、再生可能エネルギーを活用しています。